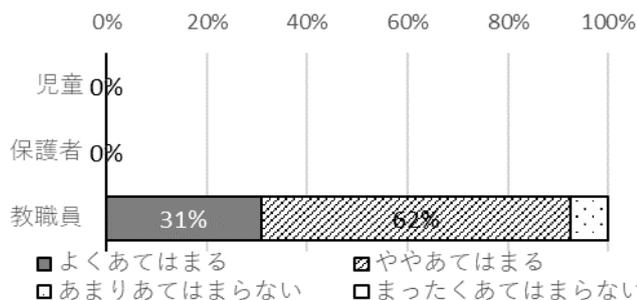


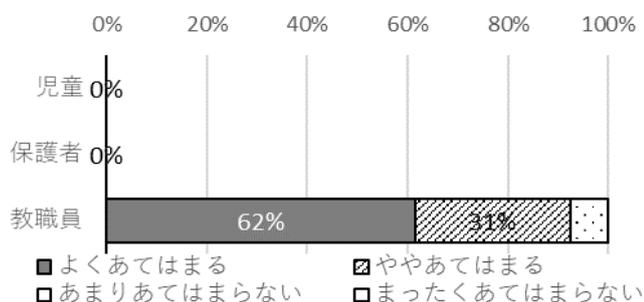
⑳学校運営に職員の意見が反映されている



※学校運営に職員の意見が反映されている。

成果と課題	93%の職員が肯定的に評価しているが、7%の職員が「あまりあてはまらない」と感じている。
※対策	引き続き風通しの良い職場作りに努め、職員間で連携をとっていきたい。

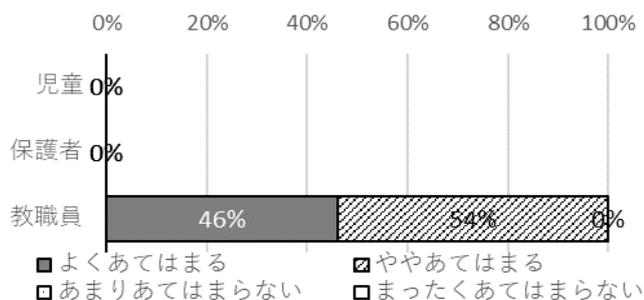
㉑職員会・終礼などが機能している



※職員会・終礼などが機能している

成果と課題	93%の職員が肯定的に評価しているが、7%の職員が「あまりあてはまらない」と感じている。
※対策	今後も、些細なことでも気軽に情報交換できる場であるように努めていきたい。

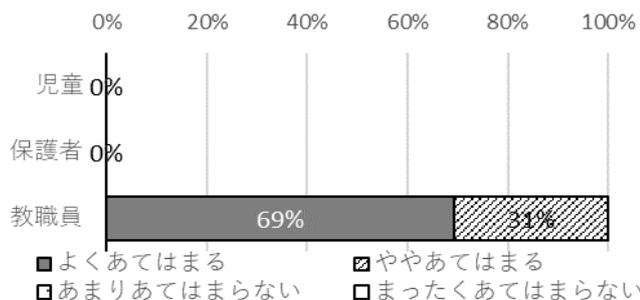
㉒気軽に相談し合える人間関係ができている



※気軽に相談し合える人間関係ができている

成果と課題	100%の職員が「よくあてはまる」・「ややあてはまる」と回答している。
※対策	引き続き風通しの良い職場作りに努め、職員間で連携をとっていきたい。

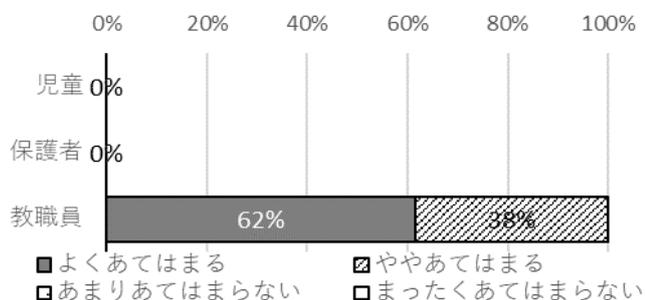
③①問題行動が起こったとき、組織的に対応できている。



※問題行動が起こったとき、組織的に対応できている。

成果と課題	100%の職員が、対応できていると答えた。昨年度より「よくあてはまる」と答えた教職員が38%から69%に増加している。
※対策	引き続き、問題に対して共に考えていく体制作りを進める。

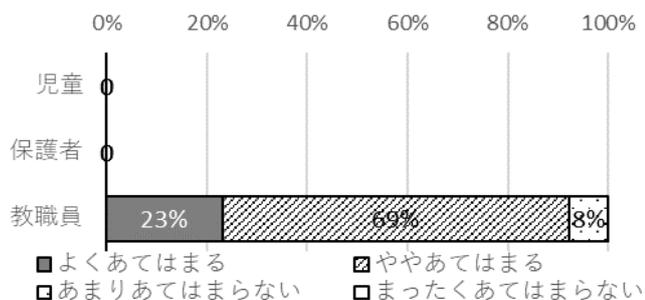
③②校内研修で学んだことが実践に役立っている。



※校内研修で学んだことが実践に役立っている。

成果と課題	100%（昨年度92%）の教員が役立ったと感じている。
※対策	自分の教育実践や業務に役立つ研修を積極的に企画・運営できる組織体制をとる。

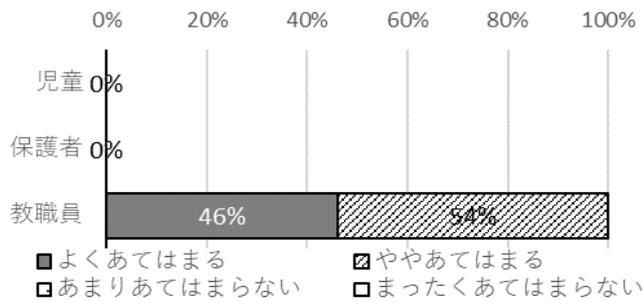
③③業務の効率化、最適化に取り組んでいる。



※業務の効率化、最適化に取り組んでいる。

成果と課題	92%の職員が業務の効率化、最適化に取り組めいると答えている。たくさんの校務を掛け持ちしているが教材研究・授業準備をはじめ保護者対応、報告文書作成など多忙を極める中、業務の効率化・最適化に各自が努力している様子が伺える。
※対策	校務のDX化を推進し、大幅な業務の削減と効率化に取り組んでいく。

③④ワークライフバランスに留意し、働き方改革に取り組んでいる。



※ワークライフバランスに留意し、働き方改革に取り組んでいる。

成果と課題	100%の職員が、働き方改革に取り組んでいると答えた。昨年度に比べると、全体的に職員の退庁時間が早まっていると感じる。
※対策	引き続き業務改善を推進し、出退勤時間の自己管理などを徹底する。